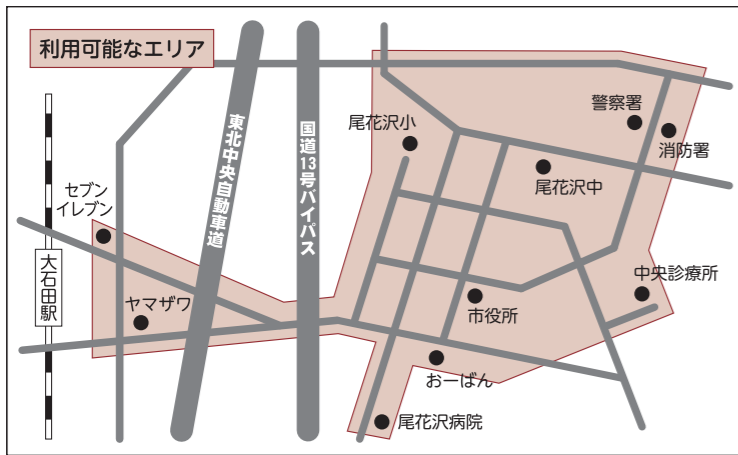


～尾花沢市民の生活スタイルにあわせた公共交通の新たな試み～



4月1日より、さらに便利に、効率的に、住民の方が移動できるよう、新しく「おぼくる」というタクシーサービスを開始しました。それに伴い、路線バス「牛房野線」は廃止となりました。

トピックス  
**TOPICS 2**  
生活交通タクシー補助  
「おぼくる」



●利用できない方／牛房野・田沢・和合地区に在住の方  
●利用時間／平日午前8時～午後6時  
●料金／片道600円  
●「おもいやりタクシー券」「福祉タクシー券」「免許返納タクシー券」をお持ちの方は、併用すると片道100円で利用できます。  
●※本事業は実証事業です。実績分析や皆様のご意見により今後も改善していきます。  
●◎市民税務課 市民生活係【内線136】

利用者の声 (牛房野でお聞きしました。)

家の前から家の前までなので、とても助かる。  
いっぱい買っても持ってこられないし、時間も自分の都合にあわせられる。



○荷物の積み下ろし手伝います。  
×途中の寄り道はできません。

利用イメージ



尾花沢タクシーへ配車依頼する。「利用地区証明書」を提示してください。(尾花沢地区から帰る場合も同様)

大石田駅  
通学線  
尾花沢市

7月1日より、大石田駅を利用する高校生・中学生の通学時間帯に合わせて、無料の路線バス「大石田駅通学線」を運行します。  
※高校生・中学生などの通学専用の実験路線ですので、一般の方は銀山線、公立病院線(山交バス)などをご利用ください。

トピックス  
**TOPICS 3**  
中高生の通学時間帯のバス運行  
新路線「大石田駅通学線」

【バス時刻表】大石田駅通学線 (運賃:無料)

JR 大石田駅行き					尾花沢市役所行き					
停留所					停留所					
尾花沢市役所	5:47	6:25	6:59	16:16	18:03	JR 大石田駅	8:08	16:49	18:50	19:52
住宅前	5:52	6:29	7:03	16:20	18:07	北村山高校	8:12	16:53	18:54	19:56
北村山高校	5:56	6:33	7:07	16:24	18:11	住宅前	8:16	16:57	18:58	20:00
JR 大石田駅	6:00	6:37	7:11	16:28	18:15	尾花沢市役所	8:20	17:01	19:02	20:04
JR 山形行き	6:07	6:45	7:11	16:34	18:20	JR 山形行き	8:51	16:34	18:20	19:36
JR 新庄行き		6:45	7:16	16:44	18:44	JR 新庄行き	8:03	16:44	18:44	19:47

◎市民税務課 市民生活係【内線136】

乗換電車 (大石田駅)



トピックス  
**TOPICS 1**

SDGs との関連性



ゼロカーボンシティ宣言  
2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロに

5月1日より市内全小中学校の電気が、電気の地産地消に取り組んでいるやまがた新電力から供給される電気になりました。  
これを記念して、5月6日に、尾花沢小学校でゼロカーボンシティ宣言式が行われました。  
市は、2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、再生可能エネルギーの活用とエネルギーの地産地消に取り組むことを宣言。  
近年、地球温暖化が原因とみられる猛暑や豪雨災害などが多発し、本市でも毎年のように被害が発生しています。家庭や企業など地域の協力を得ながら、再生可能エネルギーを普及し、自然環境や住環境を保全する取組みを進めていきます。  
※電気の地産地消とは、地域で生産された電気を、その地域で消費することです。

ゼロカーボンシティ宣言式



▲宣言後、尾花沢小の皆さんとスイカ型 LED ランタンを点灯しました。 ▲(株)やまがた新電力の方から電気の地産地消とは何かを学びました。

「再生可能エネルギー導入ガイド」



▲こちらから見れます。

様々なエネルギーのメリット・デメリット、費用、市内利用者の声を紹介しています。市公式 HP に掲載中。  
◎環境エネルギー課 生活環境エネルギー係 ☎(22)1112

市内で導入している再生可能エネルギー (一例)

- 太陽光発電 サルナート、徳良湖の街灯、道の駅尾花沢、徳良湖温泉花笠の湯など
- 水力発電 新鶴子ダム、徳良湖など
- 地中熱・地下水熱 サルナート入り口の融雪設備、市役所屋上の一部融雪、農業用ハウスなどに使用。地中の温度は地上よりも夏場は低く、冬場は高いため、地下の冷えた(もしくは温かい)空気や水をポンプで輸送し、冷暖房に利用できます。
- 木質バイオマスボイラー 市役所の暖房の一部に使用。石油ではなく、木材(チップ・ペレット)を燃やして熱を発生させるボイラー。森林資源の有効活用、石油よりも二酸化炭素排出量が少ないというメリットがあります。
- 雪氷熱 雪冷房(市役所の冷房の一部、花笠の湯の雪蔵そば保存などに使用。)